



立正佼成会ニューヨーク教会

320 East 39th Street, New York, NY 10016 TEL: (212) 867-5677

E-mail address: koseiny@aol.com, Website : <http://rk-ny.org>



ニュースレター2022年 3月号

皆様こんにちは、いかがお過ごしでしょうか？

今月は本会創立84周年をお祝いする月です。また春分を迎え季節は徐々に春へと向かいます。北京での冬季オリンピックも無事に終わりましたが、一方ではウクライナ情勢の動向を世界中の人々が不安の目で注視しています。アジアではミャンマーの行く末のめどが未だ立ちません。

COVID19のパンデミック状態も3年目を迎えますが未だ収束にほど遠いようです。

これまでに沢山の尊い命が失われ、多くの方が入院加療中であつたり自宅での自宅療養の中にあります。ここに心より亡くなられた方々に対しご冥福をお祈りし、現在加療中の皆様が無事早期快方に向かわれますよう祈念申し上げます。

NY教会は今年40周年を迎えますが、その準備委員会も1月から始まり活発な意見や提案が出されています。そこで、私たちにとってその周年を迎える意味とはいったい何でしょうか、今一度考えてみたいと思います。

40年前の1982年12月1日にNY教会はその産声を上げました。

現在を生きる私たちはその40年前をふりかえり、その原点を探ることによりこれからの私たちの歩む方向を見ることが出来ます。全ての物事には始まりがあり、その出発点をふりかえることはとても大切なことです。

これまで立正佼成会では新しく教会を発足させる場合その地域に信者さんや核となる幹部さんがある程度いて、初めて教会設立の条件が満たされるわけですがNYに於きましては多少他の教会とは状況が異なり発足したという経緯があります。

そこには開祖さまの熱い願いがこめられNYの地に教会を、との思いの中で発足したという経緯があります。私たちはその願いを託され今日に至っているわけですからその原点を訪ね、求めることがとても重要なわけです。

40周年準備委員会ではこれからいくつかのプロジェクトを立ち上げ準備にとりかかる予定ですが、その一つに今申し上げた「発足の原点」「開祖さまの願い」を求めて資料収集にあたりたく思います。今後そこで得られた資料を基に皆様にお伝えし共に学んで行きたく思います。今日40年前の事を知る人はほとんどいなくなりごく少数の方たちです。これからの時代を担う方たちにとっても今この時機にきちんと整理し、次の世代に語り継いで行きたく思います。

原点をふりかえり前に進むことは何事にも大切で、40周年を機に発足の意味を学び、また教会の歴史のみならず、一人一人の信仰の原点は何であったのかを振り返ってみる機会としてこの一年を有意義にとらえる周年事業になれば大きな成果につながります。

一人一人が信仰のご縁につながるきっかけは様々かとおもいます。悩み、苦しみ、人生上の問題をきっかけにこの教えにふれられたこと。同僚、先輩、幹部さんのお手取りによって救われの道が開けたことなど、今一度振り返り感謝や、感動を思い起こす機縁になればまた新たな一步を踏み出すエネルギーになります。

私自身もこれまで教会長さんにかけていただいた一言、両親、先輩の励まし、仲間との共感など様々な場面でのふれあいが今日の自分を育ててくれたという感謝の気持ちで、決して忘れることが出来ません。それに対しての御礼を一々に口に出すことは出来ませんが、私自身の中に息づき人生の杖となっていることに違いはありません。

40年の教会の歩みの中で歴代の教会長さん、諸先輩、仲間のご労苦に感謝しつつ、開祖さまの願いを戴して活躍された方たちへの感謝をしつつ、自分自身の信仰の原点をふりかえる機会として本年の周年事業に繋げられれば意義あるものとなることと思います。

皆様へのお願いですが、NY教会の歴史の中でどの時期でも構いませんが、大切な資料、写真、エピソード、などがありましたら是非お寄せいただければ幸いです。

今月も元気に精進させていただきましょう。



合掌

ニューヨーク教会長
畠山友利